

2023 コンテスト夏の陣ご報告

はいっ、例によって無駄に長いです、毎度すいません^^;

JM1LZT 富山俊一

最近の急な寒さで、忘れがちですが、今年の夏は、もう永遠に終わらないんじゃないかと思うぐらい暑く長い日々でした。

この数年、7月の6m and down、8月のフィールドデーと、涼しいはずの日光の標高1600m地点に移動してますが、今年は、日中思いっきり汗ばみまくってました^^;

今年からJARLの規約で「アマチュア無線以外の手段でコンテスト運用情報は流しちゃダメよ」ってことになってしまい、例年7月発刊のTWO-FOTY誌に6m and downのレポートは書かせてもらってききましたが、ログ提出や結果発表前につき、万が一失格になっちゃうと、チーム(JA1ZCX)の多くの方に迷惑をかけちゃうので、今号まで引っ張ることになってしまいました。

昨年はコンテスト中に栃木名物の雷雨に見舞われた日光。2時間ほど運用を停止し、アンテナをリグから外しひたすら無事を祈り続けてました。終わってみると、私たちが停波していた時間帯がちょうどEスポが開けまくった時間帯だったようで、多くのポイントとマルチを取り損なっちゃって、全国3位^^;

そんなこともあり、今年こそはと勇んで臨んだ6m and down 2023。なんとか天気にも恵まれ、その面では設営、運用、撤収、全て順調でした。唯一トラブルと言え、5.6GHzのリグの故障。これは痛恨でした。市区町村がマルチになるSHF帯は重要な得点源。その場での修理は不能とハッキリした時の落胆たるや…

もちろん、文句を言っても始まらないので、他のバンドで穴を埋めるまでです。しかあ〜し、事もあろうに私の担当の 50MHz が足引っ張り[^];局数もさることながら、マルチの伸びが今ひとつ。バンド内のワッチはもとより、RBN の監視も欠かさずやったもののパツとせず。昨年あたりから SSB が激減し CW に比重が移ってきているのは分かってましたが、それにしても、いつもマルチを提供して下さる SSB のあの方やあの方のコールが聞こえない…[^];

終了時刻が刻一刻と近づく中、CQ 出したり、呼びに回ったり。E スポによるマルチ取りまくりは、よそ様もなかったろうと念じつつ time up。

後日発表された結果によると、またまた全国 2 位。1 位の JA1ZGP に QSO 数では勝ったものの、マルチがあと 5 つ欲しかった[^]; 144MHz より上のバンドはマルチは限界まで取っちゃってるので、結局 50MHz のマルチの差がそのまま結果に直結。

まだまだ修行が足りないようです。精進します。



6m and down2023@日光 JA1ZCX/1

8月。夏の連戦第二弾、フィールドデー。こちらはもちろん個人戦です。私は毎度の50MHzCW部門。昨年同マルチにもかかわらず、3QSO差で2位に泣いた戦いのリベンジ編。場所は6m and downと同じ日光の半月山。JA1ZCXの仲間の2人と一緒のオっさん3人組。前回はあることか50MHzが28,144MHzに干渉しまくり、かなり苦労したわけですが、今回はそれなりの対策をし、万全の体制(のつもり)で。

とにかく本番前に、しつこくテストを重ね、今度こそ大丈夫であることをガッツリ確認。もう言い訳は出来ません。何がなんでも勝つしかない。開始から約6時間の1stステージは、一応予定通り約200QSOで終了。1時間ほどの休憩を挟み、2ndステージへ。早朝の特殊な伝搬によるマルチ増を狙ったもののパツとせぬままご来光。日の出と共に気温もどんどん上昇し、オペレーションにも熱が入りました。どうも私が日光から参戦するようになってから、何故か強烈なEスポが発生せず(去年の雷による停波の時を除く^^;)マルチ取得は苦戦が続きます。マルチがダメなら局数を稼いでスコアを伸ばすまでCQ CQ...



フィールドデー 2023@日光

終わってみると、昨年よりマルチはマイナス3で、20ちょっとの QSO 増。トータルスコアは辛うじて昨年を上回ることが出来ました。
JARL から発表された RAW スコアを見る限りでは一等賞みたいですが、正式発表があるまで気は許せません(って、今さら何も出来ることはないわけですが)

毎回コンテストが終わる度に「もっとああしておけば、こうしておけばよかった」が残るわけですが、今回も反省点と宿題山積みです。

気持ちは早くも「次の戦い」に向かって走り始めています。

まっ、その前に、例によって家庭内 SWR の低減が最優先課題なわけですが^^;

次回 2023 コンテスト秋の陣～全市全郡・東京 CW・多摩川コンテスト編へと続きます。



フィールドデー 2023 のトンボちゃん ♪@日光